

まちの課題解決やまちの魅力向上にエネルギーを切り口に取り組む地域エネルギー会社「いこま市民パワー株式会社」(奈良県生駒市)

取組概要

平成28年4月からの電力小売り自由化を受けて、エネルギーの地産地消及び収益の地域還元による地域活性化を目的とする地域エネルギー会社「いこま市民パワー株式会社」を生駒市、大阪ガス株式会社、生駒商工会議所、株式会社南都銀行、市民エネルギー生駒の5者の出資により設立し、電力小売り事業から生み出される収益を地域の課題解決のため活用しています。

取組の効果

- ・ 京都大学等の試算では、いこま市民パワーの純利益に加え益に従業員の可処分所得や市税など約1.8億円の経済付加価値を生み出すと算定されています。
- ・ いこま市民パワー株式会社の収益を様々なコミュニティサービス(高齢者や子どもの見守りサービス、ICTを活用したデマンドバス、デマンドタクシーなど)に活用することで、市民生活の質の向上が期待されます。

創意・工夫した点

大規模事業者と単なる価格勝負では優位性が保てないことから、生駒市やいこま市民パワーの取組に賛同する市民の力を借りた事業展開とすることで事業の安定性、永続性を担保することとしています。

他団体へのアドバイス

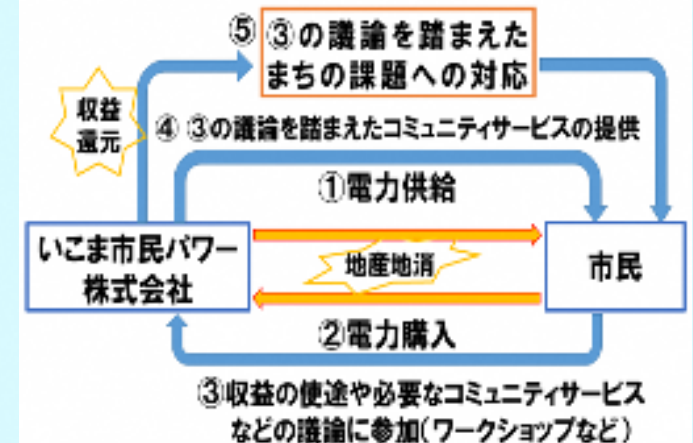
様々な課題を解決する手段の一つとして、また新たな財源獲得手段として、自治体新電力の設立は、大変有望だと思います。設立を検討される自治体には、本市が得た知見等を惜しむことなく提供したいと考えていますので、お気軽にお声掛けください。

人口120,596人(H30.1.1現在)

担当 地域活力創生部  
環境モデル都市推進課



設立記者会見写真



事業イメージ図